

広報いわき

IWAKI 5

2023年
Vol.682

人づくり 日本一を目指して



つながり、つなぐ、
恵み豊かないわきの里山

中山間地域は、国土や環境の保全、木材などの資源や食料の供給、貴重な地域文化の継承にも貢献しています。さらには、再生可能エネルギーの供給源ともなるなど、市街地に居住される市民の皆さんにも多様な恵みをもたらしてきた地域であり、多面的かつ公益的な役割を果たしています。

一方で、市街地と比べ地理的・社会的な諸条件が不利な地域であるため、人口減少や少子高齢化などの影響により、今後、日常生活を維持していくことさえもが一層危ぶまれる状況となっていくものと考えられます。

中山間地域を維持していくことの重要性を市全体で共有するとともに、市民の皆さんが安全に安心して生き生きと住み続けることができる地域社会の実現を目的として「里山の暮らしを支える地域づくり方針」を策定しました。

今後、中山間地域の将来像・目標の実現に向け課題に対応したさまざまな施策を推進していきます。



つながりでつくる安全・安心な暮らし 里山の恵みと文化の維持・継承

里山の暮らしを支える地域づくり方針を策定

方針

○お問い合わせ
地域振興課
☎ 22・7415

将来像「つながり、つなぐ、恵み豊かないわきの里山」

目標「つながりでつくる安全・安心な暮らし
里山の恵みと文化の維持・継承」

1 暮らしを支える
まちづくり
中山間地域住民の日々の暮らしを支える環境の整備を推進します。

- 1-1 地域交通の確保
- 1-2 保健・医療・福祉の確保と充実
- 1-3 日常の消費生活の確保（買い物支援）
- 1-4 防災機能の強化
- 1-5 生活機能の整備・確保・維持
- 1-6 里山の保全と自然の共生
- 1-7 小さな拠点づくりの推進

2 暮らしを支える
ひとづくり
住民の主体的な活動を支援するとともに、地域外の人材の活用を推進します。

- 2-1 住民が主体的に活動する組織の支援
- 2-2 継続的な人材確保と核となる人材の育成
- 2-3 関係人口の創出、移住・定住の促進
- 2-4 地域の魅力の再発見・地域文化の継承
- 2-5 次世代を担う人づくり（子育て・教育環境）

3 暮らしを支える
しごとづくり
農林業をはじめとした中山間地域のなりわいの確保を推進します。

- 3-1 農林業の振興
- 3-2 地域資源を活用した産業振興・起業支援
- 3-3 地域の魅力を活かしたまちづくりと誘客の促進



▲同方針について詳しくはこちら

方針 ① 暮らしを支えるまちづくり

主な取り組み

▶地域交通の確保

- ・鉄道、バス路線の維持・確保
- ・ボランティア輸送の継続・改善
- ・地域の輸送資源との共創による自家用有償旅客運送の検討
- ・地域とタクシー事業者などとの共創による域内交通検討
- ・スクールバスの運行

▶日常の消費生活の確保（買い物支援）

- ・地域の支え合いの推進
- ・ネットショッピングの活用支援
- ・おつかいMaaS
- ・移動販売の情報収集、共有
- ・つどいの場などと移動販売のマッチング
- ・交通手段の確保

▶保健・医療・福祉の確保と充実

- ・医師不足の解消
- ・診療所の開設支援
- ・オンライン診療の調査研究
- ・医療MaaSの調査研究
- ・ヘルスケアアプリ「HELPO」の普及促進
- ・小さな拠点づくりの推進
- ・交通手段の確保
- ・地域の支え合いの推進

▶小さな拠点づくりの推進

- ・小さな拠点づくりの推進



方針 ② 暮らしを支えるひとづくり

主な取り組み

▶住民が主体的に活動する組織の支援

- ・まち・未来創造支援事業
- ・地域づくり構想の支援

▶継続的な人材確保と核となる人材の育成

- ・まちづくりを担う人材の育成
- ・集落支援員の活用
- ・特定地域づくり事業協同組合の検討
- ・公務員などの地域貢献活動

▶関係人口の創出、移住・定住の促進

- ・地域おこし協力隊の推進
- ・中山間地域のボランティア制度
- ・移住や二地域居住の取組みの推進
- ・空き家の利活用



方針 ③ 暮らしを支えるしごとづくり

主な取り組み

▶農林業の振興

- ・農林業の振興
- ・農林業の担い手の確保
- ・農林業の経営体などへの支援

▶地域資源を活用した産業振興・起業支援

- ・廃校などの利活用
- ・農産物直売所の支援
- ・地域おこし協力隊の起業支援
- ・再生可能エネルギーなどの利活用による産業振興支援

▶地域の魅力を活かしたまちづくりと誘客の促進

- ・交流人口の拡大
- ・地域おこし協力隊による魅力の発信など



川前地区で小さな拠点づくりに挑戦中



藤舘友紀さん

NPO法人「小さな拠点おおか」運営ボランティアとして川前地区の地域活性化に取り組んでいる。

中山間地域の魅力

中山間地域は、豊かな自然はもちろんのこと、地域内で支え合い、助け合う「濃密」な関係が構築されていることが一番の魅力だと思います。

川前地区は、人口が千人を切り、高齢化率は50%を超える地域ですが、地域内で支え合う思いは他の中山間地域に負けていません。

また、川前地区の方は、地域の歴史、先人たちが築いた伝統、文化を大事にしている、次世代へ継承する気持ちがとても強い印象があります。

小さな拠点づくり

少しでも暮らしやすい地域を目指して、NPO法人「小さな拠点「おおか」」を設立しました。川前地区の下桶売地区で、川前支所が移転を予定している桶売小・中学校や川前活性化センターのすぐそばの古民家を改修しました。人々が集い、力を合わせて、暮らし・福祉・地域振興のベースとなる「小さな拠点」づくりを進めており、できることから活動を始める予定です。

川前地区では、医療・介護の支援が手薄で、買い物も商業施設が少ないことから、周辺の町場に出向いています。「小さな拠点」から、地域間交流の活性化が期待でき、いずれは、地域の方のよりどころになればいいなと思っています。

医療・介護の講座や相談会の開催、住民主体のミニサービスの実施、交流スペースを設け、地域内外の人が集う場の提供、さらには地域の特産品を使った料理の提供や販売の実施などを予定しています。

地域の魅力を生かしたまちづくりに向けて

イベントなどの行事は一時的に人が行き来しますが、あくまできっかけに過ぎません。いかにして継続して住み続けてもらうかがとても大切です。

そのためには、医療・介護、買い物支援などを充足させていくことがポイントと捉えており、いきなり全部一遍には難しいですが、一つ一つできることから着実に進めていきたいと思っています。

地域おこし協力隊とも連携



長郷優佳さん

令和3年8月から、川前地区地域おこし協力隊として、伴走型結婚支援事業を含めた、いわきの里鬼ヶ城への誘客活動を行うほか、協力隊通信「なのはな通信」やSNSなどから川前地区の魅力を広く発信しています。

地域の方が集まる場所は、これまで鬼ヶ城が集会所しかなかったため、「小さな拠点」としてハード面で新たな拠点が築かれることは大きな一歩と感じています。自分自身の活動にとっても、川前地区の魅力を広げる上でプラスとなる取り組みだと感じています。お互いの活動をより高め合える関係にあり、モチベーションも自然と上がります。これからも地域の魅力を最大限発信していきます。

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、市が都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として任命し、一定期間以上、市民と一緒に地域活性化に取り組んでいただくことで、地域力の維持・強化を図るとともに隊員の市への定住・定着を進めるものです。

現在、協力隊を募集していますので、希望される方は市ホームページで確認してください。



平子めぐみさん



小林祐子さん



高嶋祥太さん

～遠野地区～

活動内容

遠野和紙の制作技術の継承と原料となるコウゾの栽培など

任命日

令和3年4月1日（3年目）



▲地域おこし協力隊を募集！



▲地域おこし協力隊の活動内容



溝端宏幸さん

～三和地区～

活動内容

・農産物直売所「三和町ふれあい市場」の支援

・SNSを活用した定期的な情報発信による地域振興 など

任命日

令和4年4月1日（2年目）

江名地区に地域おこし協力隊を新たに配置



野村史絵波さん

4月1日から江名地区に、新たに地域おこし協力隊を配置しました。地域おこし協力隊に任命された野村史絵波さんは、江名地区まちづくり協議会で収集・保存している漁具の整理、漁具の展示方法の検討のほか、ブルーツーリズム事業（漁村地域余暇活動）の企画・運営、集いの場の創出などの活動を行っていきます。

江名地区の皆さんの暮らしぶりを見たり、たくさんお話をしながら、活性化に向けて頑張っていきます。

卒隊後も定住し、地域おこし

地域おこし協力隊として田人地区で活動した下條真輝さん、紺野琴水さん、吉川竜太さんと、川前地区で活動した三戸大輔さんの4人は3月31日で任期を終えました。

今後も市内に定住し、各地域の活性化に向け活動を継続していく予定です。



任期終了した4人と市長

人づくり日本一

に向けた布陣を紹介

私は、こんな市民の声を目指したい！

「いわき市は、子育てしやすくなった、学校教育環境も見る見る充実してきた、医師も増え、医療環境が良くなった、新たな産業のチャレンジ、若者の雇用も増えた、スポーツ・文化も豊かになり観光客が増えた、公共交通手段も充実した…」

一方、「そんなことありえねえべ」など、お怒りの声も聞こえてきそうです。私は時間をかければ、できると確信しています。なぜなら、いわきの課題は明確。しかし、解決への青写真が見えにくかったのです。

その青写真を『いわき版「骨太の方針」』として分野ごとに示しました。

まずは、『いわき版「骨太の方針」』をお読みください。お時間は頂きますが、市役所職員一丸となり、頑張ります。

その実現の布陣、各部長の顔です！

いわき市長 内田 広之

いわき版「骨太の方針」



こちらの2次元コードまたは「いわき版骨太の方針」で検索
※インターネットが利用できない方で内容の概略をお知りになりたい方は政策企画課（☎22-1216）まで



02 危機管理部長



「逃げ遅れゼロ」

「災害死ゼロ」

を目指して

大嶺 常貴

市民一人ひとりが、「自らの命は自らが守る」意識を持てるよう、出前講座などによる防災啓発や、実践的な防災訓練の充実・強化を図ります。また、新たな「共助」の担い手を育成し、地域の垣根を超えた支援体制を構築するため、市民を対象とした防災士養成講座の開催、登録防災士に対するさまざまな研修を実施します。

さらに、防災士を中心とした自主防災組織の活性化や、組織間の連携体制の構築を進めていきます。

01 総合政策部長



誰からも選ばれる

「いわき」

を目指して

山田 誠

「いわきアカデミアの充実」「移住・定住の推進」「シティセールスの推進」「福島国際研究教育機構（F-REI、エフレイ）との連携」など、「人づくり日本一」のまちづくり、若者が魅力を感じ、定着するまちづくりに取り組みます。また、「スマートシティの実現に向けた施策の推進」「常磐地区における市街地再生整備に係る拠点施設の推進」「常磐地区における市街地再生整備に係る拠点施設の推進」など、魅力・活力ある地域づくりに取り組みます。

さらに、「いわき版骨太の方針の推進」など、市政の着実な進展に取り組みます。

04 財政部長



2つの“FM”
に全力

横張 貴士

財務マネジメント (Financial Management) : 「“人づくり日本一”のまち」実現に向け、財政運営のかじ取りをしながら、適時適切に予算編成を行っていきます！

公共施設等マネジメント (Facility Management) : 市内の公共施設が、これからの暮らしに合ったちょうどいい水準になるよう、市民の皆さんの声をお聞きしながら、庁内連携して取り組んでいきます！

03 総務部長



職員づくり日本一
を目指して!!

小針 正人

政策の着実な実現に向けては、人材育成が重要であることから、人材育成基本方針や研修体系の見直しにより、職員のキャリア形成を支援していきます。また、事務・事業の効率化に向けては、RPA(*)の導入や行政DXを推進することで、超過勤務の縮減、休暇制度の利用を促進するなど職員の働き方改革も進めながら、「ワーク・ライフ・バランス」の実現に力を入れていきます。

*RPA 人が行う定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットが代替して自動化

06 生活環境部長



人と自然が共生するまち
脱炭素社会実現へ!

渡邊 一弘

地球温暖化は、平均気温の上昇や豪雨などをもたらしています。温暖化対策は、本市にとっても解決しなければならない課題です。

市では、市民、事業者など市全体で取り組むための「市脱炭素社会実現プラン」の策定を進め、2050年カーボンニュートラルの実現を目指していきます。

また、ごみの減量化を進めるとともに、下水道などの生活排水処理についても、安定的かつ持続可能な運営に努めています。

05 市民協働部長



みんなでつなぐ、
地域の暮らし

遠藤 英子

地域の課題や市民ニーズを把握し、地域や市民の皆さんの暮らしを支える取り組みを進めていきます。

①自治会などの運営支援や中山間地域「小さな拠点」づくりのサポート、②交通安全や防犯対策、市営墓園などの安定した運営、③男女共同・多文化共生センターの機能充実、④消費者教育の推進、⑤市民課窓口のデジタル化と寄り添う窓口、⑥持続可能な医療保険制度の運営

08 感染症対策監



まず知って
防ごう感染症
守ろう健康

柴田 光嗣

新型コロナウイルス感染症の5類への移行後も、医療機関と連携しながら必要な医療提供体制の確保に努めます。また、新型コロナワクチン接種は、計画的に接種券を発送し、予約受付や接種体制の充実を図るなど、スムーズな接種に努めます。

さらに、HPVワクチン(*)をはじめとする各種予防接種を推進します。加えて、健康危機に対する平時からの備えを確実に推進するための「感染症の予防のための施策の実施に関する計画」を策定します。

*HPVワクチン 子宮頸がん予防ワクチン

07 保健福祉部長



医療の充実、
健康長寿と
地域共生社会の実現

園部 衛

医師の確保と将来人材の育成に向けた寄附講座の開設、市医師会等と連携した小中学生、高校生、医大生、研修医などに対する授業やガイダンス、セミナーなどの開催に引き続き取り組んでいきます。

また、低迷する市民の健康指標の改善に向けた官民連携での健康づくりに取り組みます。

さらには、逃げ遅れゼロ、災害死ゼロを目指す避難行動要支援者への支援、地域共生社会の実現を目指す包括的な相談支援体制の構築などに取り組めます。

10 農林水産部長



部局横断的な
取り組みの推進

渡邊 伸一郎

本市の農林水産業を自立と持続が可能な「稼げる産業」とするため、本年度は、特に、「部局横断」をキーワードにして取り組みます。

「生産」という一次産業のみならず、「加工、流通、販売、消費」といった二次・三次産業との連携強化、風評払拭はもとより観光と連携した本市農林水産物の魅力発信、カーボンニュートラルの主要な役割を担う森林のCO₂吸収源対策などに取り組みます。

09 こどもみらい部長



子どもまんなか
笑顔と夢が広がるまち
いわき

長谷川 政宣

妊娠期から継続した相談支援の充実を図りつつ、出産・子育て応援金の支給など、併せて経済的支援も行います。また、放課後児童クラブの拡充により、待機児童の解消を図るとともに利用ニーズの高いクラブの受入枠を確保するほか、クラブの利用料助成の対象に児童扶養手当受給世帯を追加します。こうした取り組みにより、引き続き妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援し、さらなる子育て環境の充実に努めます。

12 観光文化スポーツ部長



浜通りを
メインストリートに!!

千葉 伸一郎

文化やスポーツを通じて市民が元気になる、また、文化やスポーツのイベントへ市外から観光誘客し、いわきのファンに、そして、リピーターになってもらうことを目標としています。

また、浜通り市町村の一員として、ナショナルサイクルートの指定や沿岸部を歩く「トレイル」の造成のほか、エフレイやいわきFCホームタウンと連携したまちづくりなど、魅力ある浜通りになるよう取り組みます。

11 産業振興部長



変化に挑戦する
「強い企業」づくり

佐竹 望

「魅力的な働く場」を創り、将来の活力となる若者や女性を「とどめる・呼び戻す・呼び込む」ことなどで、人口減少への対応を進めます。

また、「稼ぐ力を高め賃金を上昇させる」「創業や新たな事業展開などにより能力を発揮できる職場や職種の選択肢を増やす」「ライフスタイルに合った多様な働き方を実現する」「脱炭素やデジタル化への対応をチャンスと捉える」。こうした企業の挑戦をしっかり支援していきます。

14 都市建設部長



市民の
Well-Beingを
目指そう!

永井 吉明

①ネットワーク型コンパクトシティIWAKIの実現 [市街地再生整備(常磐、四倉など)、スマートタウン、いわき駅周辺都市機能集積((仮称)磐城平城・城跡公園、並木再開発など)、都市計画道路再編、地域公共交通構築、ウォークアブルなまちづくりなど] ②快適な都市空間の提供[景観形成、公民連携公園、空き家・空き地対策、土地区画整理事業など] ③安全安心の都市づくり [災害時の住宅対応、住宅セーフティネット、盛土規制法事務など]

13 土木部長



安全安心で
暮らしやすい
“みちまちづくり”

草野 光平

流域治水に関して、近年の気候変動や社会状況の変化を踏まえ、安全安心なまちづくりを目指し、流域全体のあらゆる関係者が協働し、水害の軽減を図る施策を推進します。また、道路の冠水対策、道路構造物の長寿命化対策、通学路の安全対策、自転車走行空間の整備など、安全安心で持続可能なまちづくりを推進します。さらに、市営住宅の老朽化対策や多様な居住ニーズに対応する建物などの改修を進め、安全で快適な住環境の整備を推進します。

16 議会事務局長



円滑な議会運営を
全力でサポート

久保木 哲哉

地方議会は、二元代表制の一翼を担うとされており、その果たすべき役割や責務は、これまでも増して重要になっています。

議会事務局としては、円滑な議会運営に努めながら、市民とともに未来をひらくいわき市議会基本条例に基づく本市議会の取り組みを全力でサポートし、市民の皆さんの負託に応え、信頼される議会の実現を下支えしていきます。

15 会計管理者



公正・正確な会計事務と
さらなる効率化へ

中塚 均

会計管理者として、「公正で正確な出納業務」と「安全性の確保を最優先した公金の管理業務」にしっかりと取り組みます。また、会計事務は、庁内共通の事務ですので、業務の効率化も重要と考えています。

このことから、電子請求システムの導入や市ホームページでの口座振替通知など、会計事務のデジタル化やペーパーレス化の検討を進めます。

そして、職員の業務効率化や事業者などの利便性向上につなげていきます。

18 消防長



BREAK THROUGH
絶え間なき挑戦

谷野 真

近年、火災は、複雑・多様化する傾向にあり、消防に寄せる市民の皆さんの期待は益々大きくなっています。このことから、火災による被害を軽減するため、「積極的な火災予防対策」を展開するとともに、多様化する救急需要に対応するため「救急体制の充実強化」に力を入れて取り組みます。

今後とも、消防団の皆さんと連携を図りながら、「災害死ゼロ」「逃げ遅れゼロ」に向け、職員一丸となって全力を尽くしてまいります。

17 教育部長



「学び」の豊かな
土壌づくりに向けて

松島 良一

子どもたちは、今後、膨大な情報にあふれ、変化のスピードが猛烈に速い社会を生きていかなければなりません。そのためには、知識や情報の獲得だけではなく、変化に対応できる「考える」教育が必要です。エビデンスに基づいた児童生徒一人ひとりの個別最適な学びで、学力向上を進めます。

併せて、人づくり日本一の素地は、「だれもが」「いつまでも」学び続けることです。人生100年時代を見据え、生涯学習の充実を進めていきます。

20 医療センター事務局長



じしんみょうしゅ
慈心妙手

～地域から信頼され
進歩し続ける
病院を目指して～

飯塚 修一

医療センターでは、県内で県立医科大と当センターでのみ実施可能な心臓弁の最新鋭治療「マイトラクリップ」手術や、救命率の向上を図るため「ドクターカー」を導入するなど、新たな取り組みを開始しました。さらに、本年秋には、患者さんの体への負担が少ない「手術支援ロボット」の運用を開始します。

今後も、市民の皆さんの健康と生命を守る「最後の砦」として、安全で安心な医療を提供するため、さらなる進化を目指して頑張ってまいります!!

19 水道局長



未来に引き継ぐいわきの水道
～安全でおいしい水を
必要なだけ～

則政 康三

安全で安心な水道水を、当たり前にご皆さんにお届けするのが私たちの使命です。

漏水による事故や断水を防止するため、老朽化した水道管を取り換える「老朽管更新事業」や、災害による影響（断水）を最小化するため、浄水場水系間のバックアップ機能の強化を図る「基幹浄水場連絡管整備事業」、過去の災害を教訓とした「津波・浸水対策、停電対策、土砂災害対策などの各種災害対策事業」を、着実に実施していきます。

本市では「人づくり日本一」に向けた各種施策を実施していますが、教育分野における主な取り組みを3点紹介します。1点目は、学力調査などの各種データの分析を進め、学力向上チームと各学校の連携により、子どもたちの生きる力としての学力向上に取り組んでいきます。2点目は、多子世帯の学校給食費の負担軽減を図ります。3点目は、特別な支援を必要とする児童・生徒の教育支援を推進していきます。

教育長 服部 樹理



学校給食費第3子以降支援事業 学校支援課

子どもの数が多い世帯の保護者の負担軽減を実施します。
●市内公立小・中学校に通う第3子以降の給食費を無償化



支援員設置事業 学校教育課

心身に障がいのある児童・生徒（医療的ケア児を含む）が在籍する通常学級や特別支援学級に支援員を配置し、円滑な学習活動を支援します。

- 支援員：130人から140人へ拡充
- 医療的ケア児支援員を配置

「学びを支える」特別支援教育推進事業

学校教育課

心身に障がいのある児童・生徒の教育支援を推進します。

- 特別支援教育アドバイザーによる指導・助言の実施

スポーツ振興課

生涯スポーツ振興事業

生涯にわたりスポーツに親しめる環境づくりに努めます。



スポーツイベント開催支援事業

競技力の向上やスポーツ人口の拡大を推進します。

地域に根ざした市民文化の継承と創造

いわき市立美術館企画展事業

文化交流課

優れた美術作品による、さまざまな企画展を開催します。



鴻池朋子《Little Wild Things》2015年
サクラアートミュージアム蔵

地域で守る文化財事業

文化財課

本市の文化財のさまざまな課題の解決に市民の皆さんと共に取り組み、地域の歴史・文化への理解・関心を深め、郷土愛を醸成します。

生涯にわたるスポーツライフの実現

教育に関する主な取り組み

地域全体で“人”を育て、誇れるまち“いわき”をつくる

市教育委員会では「市教育大綱(教育振興基本計画)」に基づき、子どもから大人まで、市民一人一人が、ふるさと“いわき”に誇りと愛着を持ち、いわきで育った人が、また次の世代を支え育てる「豊かな土壌づくり」を進めています。

○お問い合わせ 教育政策課企画係 ☎22-7541

個性を生かした学校教育の推進

未来を拓く「いわきの学び」推進事業 学校教育課

- エビデンスに基づいた学力向上策を実施します。
- 全国学力・学習状況調査などのデータを学校ごとに専門的・統計的に分析
- 学力向上アドバイザーによる指導・助言の実施(令和5年度増員)

自分らしく学ぶ
自分の良さに気付く

次代のいわきを担う、
「生きる力」を身に
付けた子どもの育成



生涯を通じた学習活動の推進

生涯学習課

学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業

子どもたちのさまざまな体験・交流活動の機会を創出し、地域ぐるみで子どもを守り育てる協力体制を整備します。

土曜学習推進事業

地域人財や企業などと協力した学習プログラムを通して豊かで有意義な土曜日の実現と地域教育力の向上を図ります。

生涯学習ポータルサイト 「いわきまなびナビ」

生涯学習に関連する各種講座などの情報を一元的に集約・発信します。

生涯学習ポータルサイト

いわきまなびナビ
Iwaki manabi navi



こどもみらい部

いわきネウボラ (出産・子育て総合支援事業)

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行います。



市立幼稚園特別支援教育 推進事業

障がいをもつ幼児と健常児が相互理解を深め合う統合保育を実施します。

確かな人間力を育む幼児教育の充実

いわき版「骨太の方針」の具現化に向け、**各種協定**を締結しました

次世代型産業創出人材の育成に向けて

次世代を育てる

次世代型産業創出人材の育成などに関する連携協定

- 締結日 3月15日
- 締結者 公益財団法人日本数学検定協会、株式会社データミックス、市
- 内容 データを活用して「稼ぐ力」等の新しい価値を創出できる次世代型産業創出人材の育成など

全国初

市内企業などの高度化に向けて

次世代を育てる

高度外国人材の活用、海外展開、次世代経営者の育成などに関する連携協定

- 締結日 3月15日
- 締結者 株式会社発ジャパン、公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会、市
- 内容 高度外国人材の活用、海外展開、次世代経営者の育成等を推進し、市内企業などの経営の高度化を図る

全国初

風力発電事業における安全・安心のために

命・暮らしを守る

神楽山風力発電事業の運用管理などに関する協定

- 締結日 3月16日
- 締結者 川前町区長会、いわき神楽山復興エネルギー合同会社、市
- 内容 地域住民の安全・安心を最優先に確保するため、風力発電所の工事管理および運用管理に関する事項の順守など

下水道施設の迅速な復旧体制構築に向けて

命・暮らしを守る

災害復旧などに関する災害支援協定

- 締結日 3月17日
- 締結者 日本下水道事業団、市
- 内容 下水道施設の被災に対して迅速な復旧ができる体制を整備し、浸水被害の拡大や生活排水の使用停止の防止を図る

県内初

中小企業などの休・廃業を食い止めるために

まちの魅力を高める

事業承継支援に関する覚書の締結

- 締結日 3月23日
- 締結者 株式会社日本政策金融公庫いわき支店、いわき商工会議所、市内の各商工会、公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会、市
- 内容 市内中小企業などの事業承継およびスタートアップを支援

地域活性化・市民サービスの向上へ

まちの魅力を高める

地域の活性化および市民サービスの向上に向けた包括連携協定

- 締結日 3月29日
- 締結者 ヤマト運輸株式会社、市
- 内容 物流・人流の活性化、災害対策、地域の福祉、安全・安心な地域づくり、物産振興と地域産品の販路拡大、環境維持・保全など

令和4年度 消防庁長官表彰

次の16人の方々が、永年勤続功労章を受章しました。同章は、消防業務に長年従事し、その成績が優秀で、他の模範と認められる消防団員などに贈られるものです。

- 佐藤耕一(62)＝第1支団分団長 平鎌田
- 佐藤信広(60)＝第1支団分団長 平中神谷
- 坂本憲弘(60)＝第2支団分団長 湘南台
- 藁谷輝男(68)＝第2支団団員 小名浜
- 堀江正重(56)＝第3支団分団長 勿来町
- 高木一夫(58)＝第3支団団員 植田町
- 大井川守(58)＝第4支団分団長 常磐白鳥町
- 大平正志(61)＝第4支団副分団長 常磐下湯長谷町
- 本田康弘(64)＝第5支団団員 内郷宮町
- 四ツ倉隆(67)＝第5支団団員 内郷小島町
- 松本智弘(57)＝第6支団分団長 小川町
- 矢内順一郎(61)＝第6支団分団長 川前町
- 菊地房一(63)＝第6支団班長 川前町
- 國井正一(65)＝第6支団団員 小川町
- 吉田明広(64)＝第6支団団員 川前町
- 高木晃平(60)＝第7支団分団長 四倉町

※年齢は3月1日現在。支団(所属、階級)順・敬称略

無形民俗文化財を新たに指定

市教育委員会は、五月一日、新たに一件の無形民俗文化財を市指定文化財に指定しました。今回の指定により、市指定文化財は百九十七件となりました。

勿来國魂神社の粕摺み神事及び関連行事

所在地 勿来町窪田
所有者 宗教法人國魂神社



米、水、麴のみでつくる濁酒



粕摺み

市内では、酒造免許を持つ神社は國魂神社を残すのみとなっており、境内の御神田で収穫された米から濁酒の醸造が行われています。醸造の方法も中世にさかのぼる醸造技術を反映したもので非常に貴重なものとなっています。

また、本市のサケに関する文化を知る上で貴重な存在であり、秋の例祭では、濁酒の酒粕とサケの身を炒った「粕」をつかみ取って食べる「粕摺み」等が行われ、サケを供えるだけでなく加工する点などにおいて独特な習俗が残っていることも高い価値があります。

○お問い合わせ

文化財課

☎ 22・7546

写真が語る「いわき」の歴史



村有林を個人に払い下げ

発足したばかりの明治政府は、土地と税を根本的に変えるため、明治六（一八七三）年七月、土地の私的所有権を認めることなどを内容とする「地租改正法」を公布しました。

大久村が管理していた林野は個人が特定できないとして、国所有となってしまうしたが、村民の努力でようやく明治四十三（一九一〇）年に三千ヘクタールを村有林として戻すことができ、以後、大久村は「森林王国」として豊かな村になりました。

しかし、戦争に伴う過剰な伐採などで山は荒れ、村民の生活も安定しなかったことから、村当局は「村を救うためには林業の振興が必要」として村有林を安価で貸し付けてスギやヒノキを植林しました。

その後、村保有の約千ヘクタールを村民四百戸余に一・二・五ヘクタールの割合で払い下げするという、全国的にも画期的な施策を推進。当初は反対運動が起りましたが、この案件は昭和三十七（一九六二）年九月開会の村議会で可決され、各戸に払い下げられました。

村有林の払い下げの記念碑除幕式は、



村有林払い下げの記念碑除幕式
【昭和39（1964）年11月 鈴木俊氏提供】

昭和三十九（一九六四）年十一月に大久川に架かる欄干内橋のたもとで盛大に行われました。

しかし、この頃から安価な外国産の木材が輸入されるようになり、木材価格は低迷。近年、伐採期を迎え、国内木材価格が少しずつ持ち直す傾向が見られますが、それまでの間、社会システムの変革とはいえず、長い「冬の時代」を過ごさなければならなくなるのです。

不法投棄監視ウイーク（5月30日（ごみゼロの日）から6月5日（環境の日））
 廃棄物対策課管理係 ☎22-7439
 「不法投棄 しない させない ゆるさない」
 不法投棄は犯罪です。不法投棄のないまちを目指し、監視の目を光らせましょう。

わくわく体操教室の参加者など
 スポーツ振興課スポーツ振興係
 ☎22-7553 FAX22-1285
 spo@city.iwaki.lg.jp

わくわく体操教室の参加者
 日 6月5日(月)・19日(月) (全2回)
 対象 市内に居住する小学生
 定員 40人 (応募多数時抽選)
 申し込み 任意の様式に教室名・住所・フリガナ・学年・保護者氏名・電話番号・メールアドレスを記入し、〒970-8686 スポーツ振興課へ (FAX可)

シェイプアップトレーニング教室
 日 6月26日、7月10日・24日、8月7日・21日、9月11日・25日、10月16日・30日、11月13日・27日、来年1月15日・29日、2月12日・26日、3月11日の月曜日 (全16回)
 対象 市内に居住する小学生以上の方
 定員 100人 (応募多数時抽選)
 申し込み 任意の様式に教室名・住所・フリガナ・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを記入し、〒970-8686 スポーツ振興課へ (FAX可)

案内 (共通)
 時間 19時～21時
 所 総合体育館
 申込 5月22日(月)必着
 ※室内用運動靴や飲み物などを持参してください。



案内



イベント・講演



募集



相談



税関連



心・保健



子育て

お知らせ Information

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

- ▶市政情報番組「いわきWith」
 毎週月曜日 19:00～19:30
 毎週金曜日 13:00～13:30 (再放送)
 毎週土曜日 8:30～9:00 (再放送)
- ▶GOOD DAY いわき プラス
 月～金曜日 7:45～/12:10～ (再放送)

※アプリ「FM聴 for FMいわき」[Listen Radio] から聴くことができます。

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 毎週土曜日 8:20～

市政だより

福島放送	5月13日(土)	9:55～
	6月10日(土)	9:55～
福島中央テレビ	5月20日(土)	9:25～
福島テレビ	5月21日(日)	13:55～
テレビユー福島	5月27日(土)	9:25～

※放映日時は変更となる場合があります。

今月の納期 (納期限 5月31日(水))

軽自動車税種別割・自動車税種別割

いわき市の人口と面積	人口	322,509人 (-1,426)
	男	158,248人 (-765)
	女	164,261人 (-661)
	世帯数	141,124世帯 (-112)
	面積	1,232.51km ²
		令和5年4月1日現在/ (前月比)

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・変更となる場合がありますので、事前に各担当へお問い合わせください。



「ニューアートシーン・イン・いわき 森口美樹展——明日の約束——」を開催

市立美術館 ☎25-1111

市内在住の作家・森口美樹が描く、やわらかく、どこか懐かしい気持ちを思い起こさせる絵画を、森口自身が紡ぐ言葉とともに展示します。

📅 6月4日(日) 9時30分～17時

🗓 毎週月曜日（5月1日は開館）



アリオス開催イベントの参加者

アリオスチケットセンター ☎22-5800

○リージョナル・シアター2023 いわきアリオス
演劇部U30 オーディションワークショップ

📅 7月8日(土)・9日(日) 13時～

🗓 高校生以上30歳以下の方

👤 岩澤哲野さん (theater apartment complex libido:)

📅 5月20日(土)10時～6月30日(金)20時

○舞台技術基礎講座「ステップ2」vol.10

📅 7月29日(土)・30日(日) 10時～

🗓 一般 = 3千円、学生（高校～大学生・専門学校生） = 1,500円

📅 6月10日(土) 10時～

※申し込み方法など詳しくは、同センターへ。



リサイクル教室の参加者

クリンピーの家 ☎56-3651

📅 ①布ぞうりづくり = 6月9日(金) ②つまみ細工 = 6月16日(金) ③空き瓶でトールペイント = 6月22日(木) ④空き瓶でサンドブラスト = 6月27日(火)

📅 ① = 9時30分～14時30分 ②④ = 9時～正午

③ = 9時30分～11時30分

🗓 ①② = 8人 ③④ = 10人（いずれも応募多数時抽選） / 🗓 ①③ = 600円 ②④ = 無料

📄 往復ハガキの往信欄に教室名・住所・^{フリガナ}氏名・年齢・電話番号を記入し、返信欄に自分の宛先を明記して、〒972-8337 渡辺町中釜戸字大石沢24-1 クリンピーの家へ

📅 5月20日(土)必着



健康ポータルサイト「いわきの極意」を開設

健康づくり推進課健康政策係 ☎22-7442

市民の皆さんの健康づくりを応援するため、運動、栄養（食）、健診・がん検診、生活習慣病予防、妊娠・出産・子育てなど、健康づくりに関連するさまざまな情報を集約したサイトを開設しました。



ゆったりレッスンの参加者

ゆったり館 ☎43-0801

📅 ①水中運動教室 = 6月7日～28日の水曜日 ②シェイプアップ教室 = 6月8日～29日の木曜日（いずれも全4回コース）

📅 14時～15時

🗓 18歳以上の方

🗓 20人（応募多数時抽選）

🗓 3千円

📄 同館へ☎か窓口で

※教室開始後の払い戻しはできません。

※水着、水泳帽のご用意をお願いします。



松くい虫防除の薬剤散布を実施

林務課林業振興係 ☎22-1181

散布は早朝に実施し、散布後は散布区域への立ち入りや、林産物の採取などが制限されます。

📅 ①四倉（玉山・中島・白岩）、大久（小久） = 6月5日(月) ②勿来の関 = 6月6日(火) ③三崎公園 = 6月13日(火) ④新舞子地区 = 6月14日(水)～23日(金)

※①②は、ヘリコプターで散布します。

※雨天・強風・濃霧などにより順延する場合、散布日を順次繰り下げます。



生涯学習プラザ 市民講座の受講者

☎37-8888 FAX22-5555

✉info@isgp.jp

日①親子でプリザーブドフラワーに挑戦＝6月10日(土) ②英語で話そう！＝6月15日～7月20日の木曜日(全6回) ③四季を生ける＝6月17日、9月16日、12月16日、3月16日の土曜日(全4回) ④いわきの文化総合講座＝6月28日(水) ⑤Word操作応用講座1＝6月25日(日)

時①＝10時～正午 ②④＝18時30分～20時30分

③＝14時～16時 ⑤＝10時～12時30分

対①＝小中学生と保護者 ②③④⑤＝18歳以上の方

定①＝10組 ②⑤＝20人 ③＝16人 ④＝30人

料①③＝無料(教材費別途) ②④⑤＝無料

申ハガキに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 生涯学習プラザへ(窓口・申込フォーム・FAX可)

期5月20日(土)消印有効



不動産登記に係る費用を補助など

住まい政策課空き家対策係 ☎22-7593

○不動産登記に係る費用を補助

対「空き家バンクいわき」への登録を予定している空き家の所有者またはその相続人

内不動産登記に係る手数料や委託料

補補助対象経費の2分の1以内(上限5万円)

限10件程度(先着順)

○空き家の改修費用を補助

対自らが居住するため「空き家バンクいわき」に登録されている空き家を、購入または賃借する方

内居室、浴室などの改修

補補助対象経費の2分の1以内(上限50万円)

限3戸程度(先着順)

○案内(共通)

申同課に備え付けの申請書(市ホームページからも入手可)に必要事項を記入し、〒970-8686 住まい政策課へ(直接持参可)

期5月15日(月)～来年1月31日(水)消印有効



市有地を先着順で売却

施設マネジメント課資産活用係

☎22-7421

○震災復興土地地区画整理事業区域内の市有地

対①販売区画数＝27区画(久之浜地区9区画、薄磯地区9区画、豊間地区9区画) ②1区画の面積＝54.96㎡～3,749.13㎡ ③1㎡あたりの価格＝12,200円～25,900円

○その他の市有地

物件所在地/面積/売却価格

①平下平窪字味噌農3番13/358.44㎡/1,728万3千円 ②平下平窪字味噌農3番22/358.46㎡/1,728万2千円 ③小名浜中町境7番9/537.16㎡/2,309万7千円 ④久之浜町末続字宮田30番13/303.38㎡/354万9,546円 ⑤久之浜町末続字宮田30番14/329.73㎡/385万7,841円 ⑥植田町中央三丁目15番1/126.33㎡/404万3千円

○案内(共通)

対個人および法人/同課で

期5月15日(月)～来年3月1日(金)

※先着順のため物件が残っているかどうかを同課へ☎で確認し、あらかじめ現地を確認の上、申し込みしてください。詳しくは、同課へお問い合わせください。



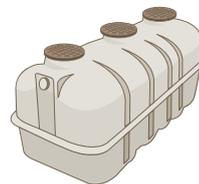
浄化槽整備事業を利用ください

生活排水対策室経営企画課業務係

☎22-7519

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、トイレ汚水と生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽へ転換する方を対象に、設置費の一部を補助します。

※補助額など詳しくは、市ホームページをご覧ください。





軽自動車税・自動車税種別割の納期限など

市民税課市民税第三係
(軽自動車税種別割) ☎22-7428
県いわき地方振興局県税部
(自動車税種別割) ☎24-6025

○納期限は5月31日(水)

納税通知書に記載してある納付場所で、納期内に納めてください。

○障がいのある方の軽自動車税種別割・自動車税種別割を減免

「障がい者本人が所有する車」「18歳未満の障がい者または知的・精神障がい者と生計を一にする方が所有する車」など、一定の条件を満たす場合は、申請により所有する車1台に限り、軽自動車税種別割または自動車税種別割を減免します。

☑️ 運転する方の運転免許証、車検証か標識交付証明書、身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳のいずれかと、軽自動車税種別割は本年度の納税通知書を持参し、①軽自動車税種別割は市民税課・各支所税務担当窓口、②自動車税種別割は県いわき地方振興局県税部(県いわき合同庁舎内)で

☎①=5月24日(水) ②=6月30日(金)

※申請方法など詳しくは、同課または同県税部へお問い合わせください。



5月22日は、ほじょ犬の日

障がい福祉課支援係 ☎22-7485

身体障害者補助犬法が成立した日を記念して、ほじょ犬の日は定められました。ほじょ犬は、盲導犬、介助犬、聴導犬の3種類で、障がいのある方の日常生活のサポートをしています。



光化学スモッグに注意

環境企画課環境保全係 ☎22-7441

光化学スモッグ注意報が発令されたら、窓を閉めて外出を控え、健康状態に不安がある方は室内で安静を保ちましょう。目や喉に刺激を感じた場合は、洗眼やうがいを行い、保健所地域保健課保健指導係(☎27-8594)へ連絡してください。同注意報の発令は、市ホームページや市防災メールでお知らせします。



入札参加資格審査の追加申請を受け付け

契約課工事契約係 ☎22-7419

契約課物品契約係 ☎22-1136

☑️ 市が発注する工事や業務委託関係、物品関係の入札に参加を希望する方

☑️ ①本店または本社の所在地が市内にある方=本年7月下旬~来年3月31日 ②本店または本社の所在地が市外にある方=本年7月下旬~令和7年3月31日

☑️ 市ホームページに掲載の申請書類に必要事項を記入し、一般書留・簡易書留・レターパックプラスのいずれかで、〒970-8686 契約課へ

☑️ 5月31日(水)消印有効



5月31日から6月6日は禁煙週間

保健所地域保健課保健指導係 ☎27-8594

禁煙週間中は、市内の公的機関などでイエローグリーンライトアップが実施されます。

○イエローグリーン運動に参加しよう

イエローグリーンは「タバコの煙を吸いたくない・吸わせたくない」という意思を表す色です。この色のリボンを身に着けた方を見かけたら、受動喫煙を生じさせない配慮をお願いします。

また、6月3日(土)には、ポレシネマズいわき小名浜で市民公開講座が行われるほか、ラトブなどでイエローグリーン街頭啓発運動が実施されます。ぜひ参加しましょう。



地区集会所の修繕費を補助
地域振興課地域振興係 ☎22-7414
自治会・町内会・区が所有している集会所の屋根のふき替えや外壁塗装、床の張り替え、トイレの改修など
補助対象経費の2分の1以内（上限100万円）
同課へ事前に相談の上、同課、各支所に備え付けの要望書に必要事項を記入し、必要書類を添えて同課へ
6月5日(月)
※軽微な修繕や備品類の購入は、補助対象となりません。要件など詳しくは、同課へお問い合わせください。

5月は消費者月間
消費生活センター ☎22-7021
デジタル化の進展により、日々の生活は便利になる一方で、新たな消費者トラブルも発生しています。消費者トラブルに遭わないように、仕組みやリスクを理解し、情報モラルなどを身に付けて、デジタルサービスを適切に活用しましょう。
契約や買い物でお困りの際は、消費生活センターまたは消費者ホットラインまで相談してください。

また、借金返済のために借金を重ねる多重債務に悩んでいる方を対象に相談も受け付けていますので、まずはご相談ください。

相談窓口
・市消費生活センター相談ダイヤル（☎22-0999）9時～16時（祝日を除く、月～金曜日）
・消費者ホットライン（☎188）

7月採用予定の市職員医療職採用候補者
医療センター総務課職員係 ☎26-3177
募集職種／採用予定人数
①看護師・助産師／9人程度 ②臨床工学技士／若干名 ③言語聴覚士／若干名
5月28日(日)
医療センター
募集職種の免許を有する者
市ホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、〒973-8555 医療センター事務局総務課へ
5月15日(月)消印有効



犬のふんは適正な処理を
保健所生活衛生課動物愛護係 ☎27-8592
犬のふんは燃やすごみとして出すなど、適正に処理してください。犬を散歩する際は必ずリードをつけ、人に迷惑をかけるような場所でふん尿をしないように注意してください。マナーを守り、ふんは必ず持ち帰りましょう。
また、ふん害防止看板を無料で配布していますので、ふんの放置でお困りの方は、同課へお問い合わせください。

パソコン講座の受講者
コンピュータ・カレッジ
☎56-0711 FAX56-0751
info@iwaki-cc.ac.jp
①ワード入門＝6月9日(金)・12日(月)・14日(水)・16日(金)・19日(月)（全5回） ②高校生プログラミング教室＝6月10日(土)
①＝18時～20時30分 ②＝9時～正午
定20人（いずれも応募多数時抽選）
①＝9千円（教材費別途） ②＝無料
☎FAXで
①＝5月30日(火) ②＝6月2日(金)

住宅の新築・購入費を補助
都市整備課区画整理係 ☎22-1138
空き地バンクに登録された土地を取得し住宅を新築した方、または新築住宅を購入した方
補助対象経費の2分の1以内または基本額と各種加算額の合計のいずれか低い額（上限50万円）
35戸程度（応募多数時抽選）
同課に備え付けの申込書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、必要書類を添えて、〒970-8686 都市整備課へ（直接持参も可）
5月10日(水)～6月30日(金)消印有効
※空き地バンクに登録した土地の売買が成立した場合、その土地所有者や仲介した宅地建物取引業者を補助する制度もありますので、詳しくは同課へお問い合わせください。

ものわすれ相談会
地域包括ケア推進課事業推進係
☎27-8575
物忘れや認知症に関する相談をお受けします。
6月23日(金) 13時30分～16時30分
ゆったり館
定12人（先着順）
同課へ☎で／5月15日(月)～6月16日(金)



雨水貯留タンクなどの設置費用を補助

生活排水対策室経営企画課業務係
☎22-7519

公共下水道事業計画区域内で、雨水貯留タンクなどを本年度内に設置する方に、補助金を交付します。

- ☑①雨水浸透マス=住宅等1棟につき4基まで
- ②雨水貯留タンク=200リットル以上の市販品で、住宅等1棟につき1基まで
- ③浄化槽転用雨水貯留施設=住宅等1棟につき1基まで
- ④止水板=住宅等1棟につき1基まで

📎①②③=工事・購入費の3分の2 ④=工事費の2分の1

🏠①=1基当たり2万5千円 ②=5万円 ③=20万円 ④=50万円

📄工事着手または購入の20日前までに、同課、各下水道管理事務所に備え付けの申請書（市ホームページからも入手可）に必要書類を添えて、〒970-8686 生活排水対策室経営企画課へ

期11月30日(木)

※12月28日(木)までに設置を完了し、市の検査を受ける必要があります。



市立図書館を休館

蔵書点検や館内整備などを行うため、次の日程で市立図書館を休館します。

不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。

館名	休館期間
四倉図書館 ☎32-5980	5月8日(月)～13日(土)
内郷図書館 ☎45-1030	5月15日(月)～20日(土)
常磐図書館 ☎44-6218	5月22日(月)～27日(土)
勿来図書館 ☎62-7431	5月29日(月)～6月3日(土)
小名浜図書館 ☎54-9257	6月5日(月)～10日(土)
総合図書館 ☎22-5552	6月12日(月)～23日(金)



5月20日(土)は廃乾電池の収集日

清掃管理事務所事業係 ☎56-7963

- ・中身の見えるポリ袋に入れて、朝8時30分までにゴミ集積所に出してください
- ・廃乾電池以外は出さないでください
- ・カメラや時計に使われているボタン型電池、充電式電池、リチウムイオン電池は、販売店などの回収ボックスを利用してください
- ・事業所や工場などで使用した乾電池、特殊な乾電池（事業用の大きなものなど）は収集しません



わいわい塾の参加者とボランティア

障がい福祉課支援係 ☎22-7485

FAX22-3183

✉shogaifukushi@city.iwaki.lg.jp

各種レクリエーションを通して、障がい者とボランティアとの交流を深める「わいわい塾」の参加者とボランティアを募集します。

📅7月～来年3月の毎月第1日曜日（全9回）

🕒10時～11時30分

📍市文化センター、中央台公民館など

👤障がいのある方で、活動場所までの移動手段が確保できる方または継続して参加が可能なボランティアの方

👥50人（応募多数時抽選）

📄住所・氏名・生年月日・電話番号を同課へ☎FAX📠で

📅5月31日(水)



6月4日(日)から10日(土)は危険物安全週間

消防本部予防課危険物係 ☎24-3942

私たちの身の周りには、ガソリンや灯油のほか、スプレーや塗料など危険物を含むものが多く存在します。また、消毒用アルコールについても、アルコール濃度が一定以上のものは、消防法上の危険物に該当するので、使用・保管には十分に注意しましょう。

○消毒用アルコール使用時の注意点

- ①台所のコンロなど火気の近くでは使用しない。
- ②手などを消毒した際は完全に乾いてから火気を扱う。
- ③高温となる車内では保管しない。

○事例で学ぼう

- ①アルコール消毒した直後にタバコを吸おうとライターで火をつけようとしたところ、手に付いたアルコールに引火しやけどをした。
- ②車内に消毒用アルコールを放置していたところ、車内温度が上昇し容器が破裂した。

防犯パトロール用品を貸与など
生活安全課交通安全防犯係 ☎22-1152

○防犯パトロール用品を貸与
内パトロール用の帽子、腕章、蛍光ベストの貸与
対市内に居住・通勤・通学する18歳以上で、おおむね月1回以上活動できる方
定20人（応募多数時抽選）
申同課、各支所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、持参提出
期5月8日(月)～31日(水)

○LED防犯灯の新規設置費を補助
内①対象＝防犯灯がない電柱などに設置するLED防犯灯 ②補助灯数＝395灯
申自治会などの代表者が同課、各支所に備え付けの申請書に必要事項を記入し、持参提出
※補助の決定は、現地調査実施後、申請者へ通知します。
期5月8日(月)～22日(月)

Yahoo! JAPANで市政情報を配信中
広報広聴課広報係 ☎22-7402

市の情報をより多くの方にお届けするため、Yahoo! JAPANのサービスを通じて行政手続きや選挙、育児などの地域情報を配信しています。Yahoo! JAPANに地域設定がお済みの方は、地域登録した地域タブのページに表示されます。Yahoo! JAPANに地域設定がお済みでない方も情報を見ることができます。詳しくは、市公式ホームページをご覧ください。



県立病院職員
県病院局採用担当 ☎024-521-7226

内募集職種／採用予定人数
①看護師／5人 ②診療放射線技師／2人 ③臨床検査技師／1人 ④社会福祉士／1人
期6月10日(土)
所南東北総合卸センター（郡山市喜久田町）
対1982年4月2日以降に生まれ、募集職種の免許を有するか来年3月までに取得見込みの方など
期6月2日(金)消印有効
※申し込み方法など詳しくは、同局のホームページをご覧ください。

さきがけ！男の料理塾の受講者
地域包括ケア推進課事業推進係 ☎27-8575

日6月16日～8月4日の金曜日（全8回）
時10時～13時（7月28日は10時～正午）
所常磐公民館
対65歳以上の市内居住者で、過去に同講座を受講したことがない男性
定12人（先着順）
料3千円（8月4日は材料費別途）
申5月15日(月)から同課へ☎で

休日納税相談
税務課徴収企画係 ☎22-7424

平日に時間的余裕のない方の利便を図るため、休日納税相談窓口を開設します。
日5月21日(日) 9時～16時
所同課、各税務事務所
対税の納付や納付方法の相談、納付書を紛失した際の再発行など
※随時、相談を受け付けていますので、まずは電話で相談してください。

金婚の方に記念品を贈呈
介護保険課長寿支援係 ☎22-7467

対1973年1月1日から12月31日までに婚姻届を提出し、結婚50年を迎える夫婦
申最寄りの地区保健福祉センター・支所・市民サービスセンターで
期5月8日(月)～7月7日(金)
※本市に本籍がない方は、戸籍謄本が必要です。
※福島民報社・県老人クラブ連合会主催「しあわせ金婚夫婦表彰」も同時に受け付けします。

「いわき小名浜みなとオアシス」PR動画を配信
産業みらい課港湾・用地係 ☎22-1162

福島高専の学生と協力して、アクアマリンパークの楽しみ方が詰まった「いわき小名浜みなとオアシス」PR動画を作成しました。
市公式YouTubeで配信していますので、ぜひ、ご覧ください。





6月4日から10日は歯と口の健康週間

保健所地域保健課保健指導係 ☎27-8594

定期的に歯科検診を受け、虫歯や歯周病を予防しましょう。

○歯と口の健康まつり

日 6月4日(日) 11時30分～15時

所 市文化センター

内 「歯と口の健康週間」 図画・ポスター・書写・標語コンクール入賞作品の展示や、歯科健康相談など



フラワーセンター 各種教室の受講者

☎27-5667

日 ①フラワーリース作り=6月3日(土) ②季節の花のペーパークイリング=6月3日(土) ③陶芸「ふくろう土鈴作り」=6月3日(土) ④プレゼント用フラワーボトル=6月4日(日) ⑤イタリアのガラスでアクセサリー作り=6月11日(日) ⑥はじめての「きり絵」=6月17日(土) ⑦簡単刺繍でお花のブローチ=6月18日(日)

時 ①②④⑥⑦=10時～正午 ③⑤=13時30分～15時30分

定 ①④⑤⑥⑦=10人 ②=8人 ③=15人 (いずれも先着順)

料 ①②⑤⑦=2千円 ③=1,800円 ④=3千円 ⑥=1,200円

申 5月15日(月)9時から ☎か窓口で



住まいの復興給付金申請相談会

住まいの復興給付金事務局コールセンター

☎0120-250-460

日 6月9日(金)

時 10時30分～15時30分

内 東日本大震災で住宅に被害を受けた方

所 市役所本庁舎1階



復興公営住宅の入居者

福島県復興公営住宅入居支援センター

☎024-522-3320

内 住宅に困窮している方で、東日本大震災の地震・津波被災者、または2011年3月11日時点で中通り、浜通り（現在避難指示が継続している区域を除く）に居住していた方など

申 同センターから申込書入手し、必要事項を記入の上、必要書類を添えて返送（直接持参も可）

日 6月1日(木)～9日(金)必着

※詳細は、5月下旬に同センターホームページでお知らせします。詳しくは、同センターへお問い合わせください。



ブロック塀などの撤去を支援

建築指導課指導係 ☎22-7516

地震によりブロック塀などが倒壊し、人命に関わる重大な事故や、緊急車両の通行・避難の妨げになることを未然に防ぐため、撤去の支援を実施します。

内 個人が所有する高さが1m以上のブロック塀などで、地震による倒壊の恐れがあり、道路に面しているもの（高さを1m未満に部分撤去するものを含む）

補 撤去費用の2分の1または塀の延長に1m当たり5千円を乗じた額のいずれか少ない額（上限10万円）

定 30件程度（先着順）

申 同課に備え付けの申請書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記入し、同課へ持参提出

日 5月15日(月)～11月30日(木)

アリオス主催・共催

公演チケット発売開始のお知らせ

アリオスチケットセンター ☎22-5800

公演名	とき	料金	予約開始
柏原芳恵コンサート2023 in ふくしま ～未来へA・RU・KU～	6/17(土) 18時～	全席指定=5,500円	5/15(月) 10時～
いわきアリオス開館15周年記念 第11回NHK交響楽団いわき定期演奏会	10/7(土) 18時～	S席=7,500円、A席=6,500円、 B席=5,500円、C・車いす席 =4,500円、4階席（自由席） =2千円（25歳以下は指定席の 全席半額） ※未就学児入場不可。	6/10(土) 10時～

▶購入方法 ①電話予約 ②インターネット予約 ③窓口販売（発売2日目から取り扱い）

市民の

健康教室

提供・問い合わせ
いわき市医師会 ☎38-4201



良性発作性頭位めまい症

良性発作性頭位めまい症（BPPV）は、めまいの原因の中で最も多く、頻繁に再発する疾患です。

特定の頭位を取ったとき、三半規管の中で耳石と呼ばれる石が動くごとにちょっと時間を置いて回転性めまいが生じます。通常めまいは数分で落ち着きますが、長時間続くこともあります。

BPPVかどうかを調べるには、一般的な耳の

検査のほかに、「頭位眼振検査」や「頭位変換眼振検査」が重要です。検査には、目が左右に動く様子がわかるフレンツェルめがねを使用します。どちらも頭の位置を動かし、眼球の動き（眼振）を調べる検査です。しかし、典型的な眼振が出るのは6割程度です。

薬は、症状を和らげるために、抗めまい薬、吐き気止め、抗不安薬などを使います。

BPPVを予防するため、日常生活では、次のようなことに注意します。

- ①いつも同じ方向で横向きに寝ない—同じ向きでばかり頭を横にしていると、三半規管に耳石がたまりやすくなります。同じ向きに寝た姿勢でテレビを見続けるのは控えましょう。
- ②寝るときに頭の位置を少し高くしましょう—耳石が三半規管に入りにくくなります。枕を高くしたり、上半身に傾斜をつけます。
- ③めまい体操をする—頭をよく動かすと耳石が1か所にたまりにくくなります。めまい体操は、自宅で患者さん自身で毎日数回行いましょう。

形成外科医療録②

形成外科と顔面骨

形成外科では、顔面の骨折を治療します。転倒やけんか、交通事故、スポーツなどのさまざまな事象が原因となり、顔面骨の骨折を来します。顔面の骨折治療においては、骨折部位血管や神経などに近接していること、眼鼻耳そして口（顎）の感覚器官・消化器官が顔面骨で支えられ機能していること、そして顔貌に影響することを総合的に評価することが重要です。主だった骨折の部位としては、頬骨（頬骨弓を含む）・鼻骨・上顎骨・下顎骨・眼窩骨折などがあります。未治療のまま経過した陳旧性骨折による変形も治療の対象となる場合があります。

また、骨折だけではなく、新生児の頭蓋骨縫合早期癒合症といった疾患があり、他科と連携して治療を担当します。成人の場合でも、顔面骨の変形が治療対象となることがあり、顎変形症では、歯の噛み合わせの異常や顔貌が気になるといった場合には治療を行います。顔面に生じた悪性腫瘍治療で、顔面骨を摘出しなければならない場合の再建にも、できるだけ術前の状態に近づけるよう形成外科が担当します。

けんこうQ&A 循環器科②

「心不全」を理解し、防ぎ、守り、共に生きるために知っておくべきこと

Q 心不全には、どのような症状や段階がありますか？

A 現在心不全はA B C Dの4つのステージに分類されています。

ステージAは高血圧や糖尿病など、将来心不全のリスクとなる疾患を発症した段階で、心臓に形や機能の異常はない段階。

ステージBは高血圧症による心肥大や弁膜症、心筋梗塞や不整脈など、心臓に何らかの異常はあるものの、むくみや息切れの症状は出ていない段階ですが、既にこの段階で予防的な観点から積極的な介入が必要です。

症候性心不全（ステージC）の代表的な症状や兆候は、足の浮腫、夜間の咳、動いた時の動悸や息切れ、胸部苦悶感などです。高血圧症や糖尿病、不整脈の持病がある方や、弁膜症や心筋梗塞などの病気を指摘されている方で、このような症状があった場合は、早めにかかりつけ医と相談をしてください。夜寝床に入ってから苦しくて起き上がりたくなる症状（発作性夜間呼吸困難）や、横になれない場合（起坐呼吸）はかなり危険な症状です。必要に応じて救急医療機関を受診しましょう。

治療しても、安静時に症状が出る状態を、ステージDといいます。

かかりつけ医の紹介・相談は、医師会事務局へ（ホームページURL <https://www.iwaki.or.jp>）

休日当番医など (5月1日～6月15日)

地域医療課 ☎27-8572

●かかりつけ医を持ちましょう

●テレビ受診はやめましょう

●救急車は適正に利用しましょう

休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

5月3日 (水)	かしま病院	9時～17時	鹿島町下蔵持	58-8010
	すけがわ内科クリニック		植田町	77-0710
	せき整形外科クリニック		常磐西郷町	84-9905
	高坂脳外科クリニック		内郷宮町	85-0333
4日 (木)	小名浜生協病院	9時～17時	小名浜岡小名	53-4374
	いわぶちクリニック		錦町	63-1501
	いわき草木台総合クリニック		草木台	28-1145
5日 (金)	石井脳神経外科・眼科病院	9時～17時	小名浜林城	58-3121
	クリニック田畑		中岡町	63-1476
	常磐病院		常磐上湯長谷町	81-5522
	高坂脳外科クリニック		内郷宮町	85-0333
7日 (日)	山口医院	9時～17時	平作町	24-1811
	中山医院		中之作	55-8141
	櫛田病院		植田町	63-3202
	そえだ医院		常磐湯本町	68-6155
14日 (日)	クリニック阿部	9時～17時	泉町	85-5801
	こうじま慈愛病院		錦町	63-5141
	いわき湯本病院		常磐湯本町	42-3188
21日 (日)	山口医院	9時～17時	平作町	24-1811
	なおハートクリニック		小名浜定西	54-1262
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	かたよせウイメンズクリニック		常磐西郷町	42-4135
28日 (日)	まつはし内科クリニック	9時～17時	平上荒川	68-8031
	おちあい内科消化器科クリニック		小名浜岡小名	73-1171
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	根本内科胃腸科医院		常磐湯本町	43-4100
6月4日 (日)	なかにし内科クリニック	9時～17時	平北白土	21-8181
	磐城中央病院		小名浜南富岡	53-3511
	呉羽総合病院		錦町	63-2181
	比佐医院		常磐湯本町	43-2313
11日 (日)	かしま病院	9時～17時	鹿島町下蔵持	58-8010
	矢吹病院		佐糠町	63-1818
	いわき湯本病院		常磐湯本町	42-3188

日曜 小児専門当番医 9時～12時

5月	14日	森のこどもクリニック	植田町	38-7227
	21日	むらまつ小児科	常磐関船町	72-0707
	28日	こない子供クリニック	小名浜岡小名	73-8815
6月	4日	相原小児科医院	内郷御厩町	26-5551
	11日	こどもクリニックすずき	泉町	56-6336

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関または消防テレホンガイド (☎23-0119) へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

休日 診療協力医

【内科】

山口医院 (平作町)
9時～17時 ☎24-1811

6月4日

ニュータウン腎・内科クリニック (中央台高久)
9時～12時 ☎46-0606

5月4日

須田医院 (小島町)
8時30分～12時 ☎27-6060

5月14日、28日

6月11日

【泌尿器科】

常磐病院 (常磐上湯長谷町)
9時～15時 ☎81-5522

5月3日・4日、7日、14日、21日、28日

6月4日、11日

【眼科】

中央台たなか眼科 (中央台高久)
9時～14時 ☎29-1722

5月7日、14日、21日、28日

6月4日、11日

【耳鼻咽喉科】

ごらい耳鼻咽喉科 (内郷小島町)
8時45分～13時 ☎85-5031

5月5日

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。

※診療の受け付けは、診療終了時間の30分前までとなります。

休日夜間急病診療所【内科・小児科】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208

平日：20時～23時 土曜日：19時～23時

日曜日：14時～18時、19時～23時

祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※患者・医療従事者間における感染拡大防止のため、新型コロナウイルス感染症・インフルエンザの検査は実施していません。

休日救急歯科診療所

総合保健福祉センター内 ☎27-8620

日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時

(受付終了時間15時30分)

県子ども救急 ☎024-521-3790または
電話相談 #8000 (プッシュ回線・携帯電話)
毎日 19時～翌朝8時

県救急電話 ☎024-524-3020または
相談 #7119 (プッシュ回線・携帯電話)
毎日 24時間対応

※NHKのデータ放送でも確認できます。テレビのリモコンの「dボタン」を押して「生活情報」から「市町村からのお知らせ」を表示してください。



“減塩”による市民の高血圧予防・改善につなげるため、「ひとしお通信」では、減塩のポイントやレシピ、プロジェクトの紹介などを通し、皆さんの食卓からひとつまみの塩を減らすお手伝いをしていきます！

ひとしお通信 VOL.1



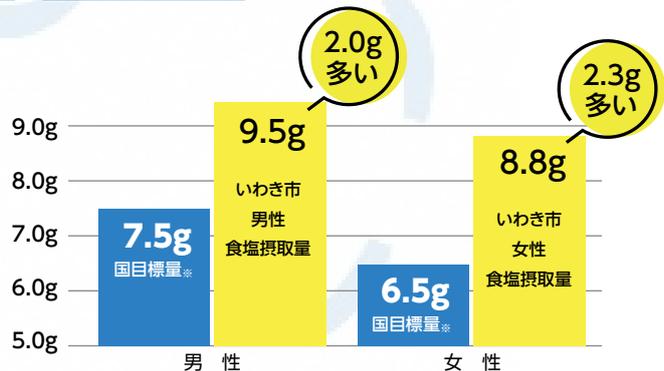
市民の皆さん!

塩分

摂り過ぎです!

いわき市民の塩分摂取量

海産物に恵まれたいわき市は、おいしい干物などの加工品や、甘辛く調理した魚料理を多く食べる習慣が根付いており、つつい食べ過ぎて、塩分を摂り過ぎる傾向があると言えます。右図のとおり、国が定めた食塩の目標量を、いわき市民は男女ともに上回っています。



1日当たりの食塩摂取量 (令和3年度健診結果)
※日本人の食事摂取基準 2020年版

「いわきひとしお」プロジェクト始動



←詳しくはいわき健康ポータルサイトをご覧ください。

いわきの人と塩

01



塩がなければ人は生きられない。いわきの人と塩の関係を考え直す。

ひとつまみの塩

02



ひとつまみ分の塩でいいから減らしていきましょう。

喜びひとしお

03



減らした分、いわきの食材が輝きだす。暮らす喜びが大きくなる。

いわき市公式 SNS



ライン



フェイスブック



ツイッター



ユーチューブ



←市HPより各種SNSの登録・フォローができます

防災メール

災害情報や避難情報などを登録された方にメール配信します。災害に備えて登録をしましょう！

詳しい登録方法はこちら→



コロナ関連問い合わせ先

- ワクチン接種コールセンター
☎0120-053-500 (9時~17時)
- 受診・相談センター
☎0120-567-747 (24時間)

特設サイト▶



「広報いわき」リニューアル

今月号からフルカラー化など大幅にリニューアルしました。“伝わる広報”の実現に向け、今後も広報いわきの充実化を図っていきます。

